

診

財務省 マイナス改定

麻生(前)

厚労族

調査員 加社調(元)

核禁止条約 慎重姿勢

首相、オプゾバー参加巡り 衆院予算委

14日の衆院予算委員会で、核軍縮に強い関心を持つ岸田首相と立憲民主党の岡田克也・元副総理がこの問題について議論した。岡田氏は核兵器禁止条約の締結国会議への日本のオプゾバー参加などを求めたが、首相は慎重姿勢を崩さなかった。

首相は広島県出身で核軍縮がライフワークと公言しており、岡田氏も外相時代に米国との「核密約」の解明などに取り組んだ。首相は議論冒頭で「核密約の問題をはじめ、この分野で努力されたことに敬意を表したい」と岡田氏をたたえた。ただ、具体的な政策では、2人の議論はかみ合わなかった。

岡田氏はバイデン米政権が核兵器の「先制不使用」を表明することにより日本政府

が反対していると報じられていることについて、「どうして先制不使用は駄目なのかと追及した。首相は米国のやりとりは明かせないとした上で、先制不使用の表明は「核保有国同士」の信頼関係がベースになければ機能しない」と指摘した。また、岡田氏は核兵器禁止条約締結国会議へのオプゾバー参加に向け、米國と議論するよう求めた。これに対し、首相は「バイデ



衆院予算委員会で質問する立憲民主党の岡田克也氏(14日、国会で)

長は、新型コロナウイルス対策などで、政府に批判的な姿勢が目立つ。党内には「今さら助けてくれと言わ

憲法審自由討議 野党3党応じる

衆院憲法審査会の野党幹事懇談会が14日開かれ、立憲民主、共産、社民の3党は、16日の審査会での自由討議を求める与野党の提案に応じることを決めた。これを受け、審査会に先立つて15日に与野党の幹事懇談会を開くことが決まった。

立民の奥野総一郎・野党筆頭幹事は国会内で記者団に、「改憲の議論ではなく、憲法や国民投票法の議論をしていく」と強調した。また、立民は14日、新体制発足後、初の党憲法調査

ン政権との信頼関係を作ることから始めなければならぬ。いきなりオプゾバー参加ということになってしまつと、信頼関係そのものを損ねてしまつ」と反論した。

一方、首相は来年1月に米ニューヨークで行われる核拡散防止条約(NPT)再検討会議について、「成功に向けてしっかりと貢献したい」と強調した。

論戦の詳報 14日の衆院予算委から

14日の衆院予算委員会の主なやりとりは次の通り。

＜本文記事一面＞

■10万円給付 足立康史氏(維新) 10万円の給付について、(自治体について説明する。

岸田首相 一括給付に関する政府の考え方は、2021年度補正予算の成立を待たずに自治

2万9520円、いずれもコロナ対策を理由に2020年に受給した。雇用調整助成金(雇調金)に関する

会を開き、会長に中川正春・元文部科学相、参与に枝野幸男・前代表が就任した。

給付差し押さえ 禁止法案衆院へ

衆院内閣委員会は14日の理事懇談会で、18歳以下への10万円相当の給付の差し押さえを禁止する議員立法案について、15日に委員長提案で衆院に提出することを全会一致で決めた。同日の衆院本会議で可決され、今国会で成立する見通しだ。

借金を抱える家庭の子ども向けの給付金が、金融機関などに差し押さえられるのを防ぐ狙いがある。昨年の全国民への一律10万円給付などの際にも、同様に差し押さえを禁止する法律を整備した。

外交ボイコット 北京五輪巡

要請文では「中国政府はに対する懸念を自ら払拭すとした上で、「日本政府は抱えたまま外交・政府代表をすべきではない」と主張。自民党の世耕弘成参院幹事の記者会見で「日本もハイ派遣することはあり得ないと語った。

邦人輸送迅速化 「法改正を検討」

防衛相 岸防衛相は14日の記者会

後れを取っていない。

岡田克也氏(立民) 桜を見る会に、安倍元首相は後援者の人間を招いていた。

首相 長年の慣行の中で招待者の基準があいまいで数も膨れあがってしまったという批判を招いた。少なくとも私の内閣で開催することは考えていない。

岡田氏 核兵器禁止条約の締

約国会議へのオプゾバー参加にはメリットはある。

首相 核兵器のない世界を目指す上で出口にあたる重要な条約だが、核兵器国は一国も参加していないのが現状だ。核兵器国を動かさないと現実には動かない。同盟国である米国の核軍縮・不拡散における信頼関係が得られないのだから、私の立場を踏み出すことで、信頼関係を巡る。国会の議論

見で、外国で買った場合の邦人自衛隊法84条を検討してはかした。8日スタンへの自衛巡って、初動のされたことかから法改正があがっている。岸氏は「84条らに改善するいかどうか検討田首相から指示と述べた。84条

達坂誠二氏(ウリ支給の規定が31日しか在籍して1か月分の支給された。

首相 国民の感

得がいかないのだから、私の立場を踏み出すことで、信頼関係を巡る。国会の議論